

## Ⅱ. 収入状況の確認

学生番号：  
氏名：

生計維持者の収入状況に関する情報は、原則マイナンバーにより取得しますが、状況によって別途収入に関する証明書類の提出が必要になります。

ここでは、マイナンバーで情報取得できる収入状況と、マイナンバー提出書類以外に別途提出が必要となる、生計維持者(11～12ページ参照)の収入に関する証明書類を確認します。以下の要領で必要書類を確認し、在学学校へ提出してください。

### 生計維持者の収入状況の確認方法

①下記の【収入状況欄】の「生計維持者①(②)氏名・続柄」にそれぞれの氏名・続柄を記入し、あてはまる箇所にチェックしてください(収入情報はマイナンバーから取得します)。

※該当しない場合は32ページにそのまま進んでください。

②32ページの【収入計算欄】にも同じく「生計維持者①(②)氏名・続柄」にそれぞれの氏名・続柄を記入し、上記の①【収入状況欄】(下記掲載)以外にもあてはまる状況があればチェックしてください(別途証明書類を用意し、年額を算出します)。チェックを付けた証明書類について、33～34ページの【収入一覧】を参照し、必要な証明書類を揃えたうえで、32ページ【収入計算欄】の計算式を埋め、年額を算出してください。

### 32ページ【収入計算欄】の使用例

【収入計算欄】(マイナンバーから情報取得できない収入)

生計維持者①

収入状況	収入額(円)	収入期間(月)	収入合計(円)
<input checked="" type="checkbox"/> 2018年1月2日以降に就職・転職した <small>※現在、複数の勤務先があり、一つでも上記の状況にあてはまる場合も含まれます。</small>	230,000	(月平均額) ×12	2,760,000
		×15	

【収入一覧】

氏名・続柄	収入情報	収入額	収入期間	収入合計
C	給与明細(直近3か月分)	可	勤務先	

給与明細平均月収を算出(非課税の交通費を除く)し、年額を算出します。  
※働き始めてから3か月に満たない場合は、勤務を始めた月以降の分で構いません。

1. あてはまる状況にチェックを入れます。

2. 「必要な証明書類」欄に記載のアルファベットを33～34ページ【収入一覧】から探し、記載されている書類を準備します。

3. 証明書に記載の金額を「計算」欄に基づいて計算し、結果を「年額」欄に記入します。

### 【収入状況欄】(マイナンバーで情報取得できる収入)

生計維持者①

生計維持者①氏名：

続柄

収入状況	収入情報
<input checked="" type="checkbox"/> 2018年1月1日以前から申込日時点まで同じ勤務先(又は同じ業務形態で事業経営)	収入情報はマイナンバーから取得します
※ただし海外に居住している場合はマイナンバーから情報取得できないため32ページのEにチェックしてください。	
<input type="checkbox"/> 2018年1月1日以前から申込日時点まで無職無収入	収入情報はマイナンバーから取得します
※ただし海外に居住している場合はマイナンバーから情報取得できないため32ページのEにチェックしてください。	

※該当しない場合は32ページにそのまま進んでください。

生計維持者②

生計維持者②氏名：

続柄

収入状況	収入情報
<input checked="" type="checkbox"/> 2018年1月1日以前から申込日時点まで同じ勤務先(又は同じ業務形態で事業経営)	収入情報はマイナンバーから取得します
※ただし海外に居住している場合はマイナンバーから情報取得できないため32ページのEにチェックしてください。	
<input type="checkbox"/> 2018年1月1日以前から申込日時点まで無職無収入	収入情報はマイナンバーから取得します
※ただし海外に居住している場合はマイナンバーから情報取得できないため32ページのEにチェックしてください。	

※該当しない場合は32ページにそのまま進んでください。

※秋に募集があり、奨学金を申し込む場合は、「2018年」を「2019年」に、「2019年」を「2020年」に、それぞれ読み替えてください。

※マイナンバーを提出しても、自治体等からマイナンバーによる収入情報の取得ができない場合、所得証明書類等の提出が必要となる場合があります。

## 【収入計算欄】（マイナンバーから情報取得できない収入）

《生計維持者①》

生計維持者①氏名：

続柄

✓	申込日時点の状況	必要な証明書類 (33~34ページ参照)	証明書に 記載の金額	計算	年額
<input type="checkbox"/>	(あなたは)18歳となる前日に施設等に在籍又は里親等に養育されていた	A	0円	-	0円
<input type="checkbox"/>	2018年1月2日以降に退職・休職(廃業・休業)	B	0円	-	0円
<input type="checkbox"/>	2018年1月2日以降に就職・転職した ※現在、複数の勤務先があり、1つでも上記の状況にあてはまる	C	(月平均額) 円	×12	円
		D <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">又は</span>	-	-	円
<input type="checkbox"/>	生計維持者が海外に居住している (2018年1月2日以降に就職・転職・退職・開業・廃業している場合は必要な証明書類のうちB~D、Fの該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> チェックしてください。)	E	(月平均額) 円	×12	円
			0円	×15	円
<input type="checkbox"/>	2018年1月2日以降に開業	F	(月平均額) 円	×12	円
<input type="checkbox"/>	雇用保険基本手当(失業手当)を受給している	G	基本手当日額 円× 所定給付日数 日- 2019年12月以前の受給額 円		円
<input type="checkbox"/>	生活保護を受給している	H	(月額) 円	×12	円
<input type="checkbox"/>	傷病手当を受給している	I	支給金額 円÷ 支給日数 日×365		円
<input type="checkbox"/>	年金を受給している	J	(月額) 円	×12	円
<input type="checkbox"/>	児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当を受給している	K	(月額) 円	×12	円
<input type="checkbox"/>	援助を受けている	L	-	-	円
<input type="checkbox"/>	その他公的手当等	M	(月額) 円	×12	円

《生計維持者②》

生計維持者②氏名：

続柄

✓	申込日時点の状況	必要な証明書類 (33~34ページ参照)	証明書に 記載の金額	計算	年額
<input type="checkbox"/>	2018年1月2日以降に退職・休職(廃業・休業)	B	0円	-	0円
<input type="checkbox"/>	2018年1月2日以降に就職・転職した ※現在、複数の勤務先があり、1つでも上記の状況にあてはまる	C	(月平均額) 円	×12	円
		D <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">又は</span>	-	-	円
<input type="checkbox"/>	生計維持者が海外に居住している (2018年1月2日以降に就職・転職・退職・開業・廃業している場合は必要な証明書類のうちB~D、Fの該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> チェックしてください。)	E	(月平均額) 円	×12	円
			0円	×15	円
<input type="checkbox"/>	2018年1月2日以降に開業	F	(月平均額) 円	×12	円
<input type="checkbox"/>	雇用保険基本手当(失業手当)を受給している	G	基本手当日額 円× 所定給付日数 日- 2019年12月以前の受給額 円		円
<input type="checkbox"/>	生活保護を受給している	H	(月額) 円	×12	円
<input type="checkbox"/>	傷病手当を受給している	I	支給金額 円÷ 支給日数 日×365		円
<input type="checkbox"/>	年金を受給している	J	(月額) 円	×12	円
<input type="checkbox"/>	児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当を受給している	K	(月額) 円	×12	円
<input type="checkbox"/>	援助を受けている	L	-	-	円
<input type="checkbox"/>	その他公的手当等	M	(月額) 円	×12	円

※秋に募集があり、奨学金を申し込む場合は、「2018年」を「2019年」に、「2019年」を「2020年」に、それぞれ読み替えてください。

※年額は1万円未満を切り捨てします。